

## 神経研究所 所内セミナー

日時：2018年7月30日(月) 14:00～16:00  
場所：研究所3号館 セミナールーム

演者：北陸先端科学技術大学院大学  
塚原 俊文 教授



演題：RNA修復による疾患治療の可能性

### 講演内容

RNA編集は核酸塩基の脱アミノ化によって遺伝コードを変換させる機構であり、転写後調節の一環として機能し、組織特異的な遺伝子発現制御の一翼を担っている。我々はRNA編集を触媒する酵素を人為的に改変し、標的に相補的なguide RNAと結合させることで、G⇒AあるいはT⇒C変異したRNAの遺伝コードを修復することで疾患を治療する方法の確立を目指して研究を行っている。

また、残りの時間を利用して本学バイオ系教員の研究についても簡単に説明する。

## 神経研究所 所内セミナー

日時：2018年7月30日(月) 14:00～16:00  
場所：研究所3号館 セミナールーム

演者：北陸先端科学技術大学院大学 高村 禪 教授



演題：多チャンネルプレーナ技術による生体組織分子解析  
とその神経疾患応用

### 講演内容

培養神経細胞ネットワークや組織表面等、2次元面にある個々の細胞について、プレーナパッチクランプ等により状態を把握しつつ、必要なタイミングで mRNA や代謝物を抽出し、細胞の位置情報を保ったまま次世代シーケンサや質量分析機により 1 分子レベルで解析可能とするデバイスを開発している。微小なアクチュエータ等からなる細胞解析ユニットをアレイ状に配置し、直径 2 ミクロンの穴を通して、細胞の精密電位・電流計測、個別薬液導入、及び細胞内容物抽出を行う。細胞間の協調現象を含んだ生命現象のより詳しい解明に役立つと期待している。

担当・連絡先：遺伝子疾患治療研究部(橋本、内線 5224)